

令和8年4月1日

盛岡市長 内 舘 茂 様

固有番号
老人クラブ名
会長の住所
会長の氏名 (※)

※本人が手書きしない場合は、記名押印してください。

補 助 金 交 付 申 請 書

次の補助事業について、盛岡市補助金交付規則（昭和50年規則第27号）第4条の規定により、関係書類を添えて補助金の交付を申請します。

事業実施年度	令和8年度
補助金の名称	盛岡市老人クラブ活動費補助金
交付を受けようとする補助金の金額	円
事業実施期間	令和8年4月1日 ~ 令和9年3月31日
関係書類	・様式第2号 事業計画書 ・様式第3号 収支予算書 ・会員名簿（令和8年4月1日現在）
連絡先及び団体の場合の担当者氏名等	電話番号： 担当者氏名：

事業計画書

1 事業の目的

老後の生活を健全で豊かなものにするため、研修及び教養の向上を図るとともに、会員相互の親睦と融和を保つことを目的とする。

2 事業の内容

(1) 会員数（令和8年4月1日現在）



3 実施事業

事業名		回数	参加延べ人数	活動に要する金額
① 補助対象事業の経費	生きがいつくり活動			
	健康づくり活動			
	地域づくり活動			
	① 小計			円
② その他 (補助対象以外の経費の小計)				円
③ 計				円

4 事業の効果

生きがいつくり活動、健康づくり活動、地域づくり活動を促進できる。

5 補助金の交付を受けようとする理由

事業をより充実して実施するため。

収 支 予 算 書

1 収入の部

(単位：円)

収入の種類	予算額	内容説明 (算出基礎等)
会 費		クラブ会員からの会費 (1年分) 及び臨時徴収する会費
市 からの補助金		老人クラブ活動費として受領する金額
町内会等からの補助金		町内会助成金他
寄 付 金		町内会や篤志家からの寄付金、祝儀としての金銭
事 業 収 益 金		資源回収など、クラブが行う事業による利益金
繰 越 金		前年度の精算で「繰越金」となった金額
雑 入		預金利子など
収 入 合 計		

2 支出の部

(単位：円)

項 目	予算額	内容説明 (算出基礎等)	
補助対象事業 地(域)・生(き)づ(く)が(り)い(の)健(けん)康(かう)費(ひ)	報 償 費	講師・助言者等への謝礼金、記念品など	
	消 耗 品 費	文具、諸用紙など短期で消費される物品代	
	印 刷 製 本 費	会議等の連絡諸費用、印刷コピー代、写真現像焼増代など	
	事 業 費	諸行事及び研修等の費用、茶菓代、食事代他	
	通信運搬費(役務費)	郵便料、電報電話料、運搬料、保険料など	
	使用料及び賃借料	物品等の使用料、会場使用料、バス賃借料など	
	旅 費	交通費(バス運賃他)、費用弁償、宿泊代など	
	備 品 購 入 費	機械器具等の備品購入費や什器類購入費など	
① 小 計			
補助対象以外の経費	交 際 費	慶弔に贈る金銭など	
	負 担 金 ・ 補 助 金	各種団体への拠出金、役員手当や他団体への助成金	
	予 備 費	他の科目の予算が不足したときのために備える費用	
	② 小 計		
③ 支出合計 (①+②)			

令和 年 月 日

盛岡市長 内 舘 茂 様

(固有番号)
(老人クラブ名)
会長の住所
会長の氏名 (※)
※本人が手書きしない場合は、記名押印してください。

補助金前金払請求書

令和8年4月1日付け盛岡市指令8福長第 号で交付決定を受けた補助金について、次のとおり補助金の前金払を請求します。

補助金の名称 (又は補助事業名)	盛岡市老人クラブ活動費補助金		
補助金交付決定額	円	前金払請求額	円
前金払請求の理由	事業を円滑に推進するため		

振込先口座

	前回の振込口座 (A欄)	左の内容と違う場合または新規 (B欄)
金融機関名		
支店名		
預金種目		
口座番号		
フリガナ		
口座名義		

- ※ 前回の振込口座 (A欄) に記載されている内容に**変更がない場合はB欄の記入の必要はありません。**
- ※ これまでの口座を**変更する場合や新規の場合は、B欄に変更となる内容を記載し、通帳の写しを添付して提出**してください。
- ※ 口座名義及びカナが25文字を越える場合、全部が表示されませんが御容赦願います。
- ※ 申請書と振込先名義が異なる場合は、以下の委任状にもご記入ください。

委任状

本請求に対する補助金の支払いは、上記口座名義人に委任します。

老人クラブ名
会長の氏名 (※)
※本人が手書きしない場合は、記名押印してください。